

## 平成24年度 セミナー「牛乳を科学する」開催要項

### 1. 趣旨

子どもから大人まで、牛乳は毎日の生活になじんだ食品となりましたが、その反面、わが国で飲まれる牛乳の量は年々減る傾向にあります。「食育」が重要視される現状において、栄養価や食品の機能を理解することも重要ですが、楽しく安全に食べることを大切に、「おいしい」と感じて食べてもらうことも管理栄養士・栄養士の役割の1つです。

このセミナーでは、「牛乳」をテーマとし、機能や価値、また牛乳を嫌いになる理由なども含め、牛乳について正しい理解と、日々の疑問や問題点を専門家等と検討できる場とすべく、開催いたします。

2. 主催 公益社団法人 沖縄県栄養士会 、 公益社団法人 日本栄養士会

3. 共催 社団法人日本酪農乳業協会(J-milk)

4. 開催期日 平成25年2月2日(土)

5. 会場 沖縄県立博物館・美術館 講堂

### 6. 開催内容および日程

(1)内容 「牛乳の3次機能と生活習慣病予防」

(2)日程 13:00～13:10 開講 主催者挨拶

13:10～13:55 第一部 基調講演

- ・戸塚 護 先生（東京大学大学院農学生命科学研究科  
応用生命化学専攻 准教授）

「牛乳の科学 — その成分と健康機能」

13:55～14:55 第二部 パネリスト講話(20分×3講義)

- ・田仲 秀明 先生（医療法人秀明会 田仲医院 院長）  
「生きてる食物がメタボを救う！」
- ・石田 裕美 先生（女子栄養大学 給食・栄養管理研究室  
栄養学部実践栄養学科 教授）

「生活習慣病予防のための食生活と牛乳・乳製品」

- ・小山 浩子 先生（料理家・管理栄養士・  
フードコーディネーター）

「ミルクを科学する 牛乳・乳製品の可能性と

メニュー開発論」

14:55～15:10 休憩

15:10～16:20 第三部 パネルディスカッション

座長 新垣 慶子（沖縄県栄養士会 副会長）

パネリスト 戸塚 護 先生 田仲 秀明 先生

石田 裕美 先生 小山 浩子 先生

7. 定員 200名

8. 申込方法 参加申込書にて FAX で申込みをお願いします

沖栄発 第 401 号  
平成 24 年 12 月 10 日

各 位

(公社)沖縄県栄養士会  
会長 下地 洋子  
(公印省略)

## 平成24年度 セミナー「牛乳を科学する」開催について(案内)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて みだしの件につきまして、下記のとおり開催することになりましたのでご案内申し上げます。

謹白

### 記

#### 1. 趣旨

子どもから大人まで、牛乳は毎日の生活になじんだ食品となりましたが、その反面、わが国で飲まれる牛乳の量は年々減る傾向にあります。「食育」が重要視される現状において、栄養価や食品の機能を理解することも重要ですが、楽しく安全に食べることを大切にし、「おいしい」と感じて食べてもらうことも管理栄養士・栄養士の役割の1つです。

このセミナーでは、「牛乳」をテーマとし、機能や価値、また牛乳を嫌いになる理由なども含め、牛乳について正しい理解と、日々の疑問や問題点を専門家等と検討できる場とすべく、開催いたします。

2. 主催 公益社団法人 沖縄県栄養士会  
公益社団法人 日本栄養士会

3. 共催 社団法人日本酪農乳業協会(J-milk)

4. 開催期日 平成25年2月2日(土)

5. 会場 沖縄県立博物館・美術館 講堂

#### 6. 開催内容および日程

(1)内容 「牛乳の3次機能と生活習慣病予防」

(2)日程 13:00～13:10 司会による開会挨拶、および主催者挨拶  
13:10～13:55 基調講演  
13:55～14:55 パネリスト講話(20分×3講義)  
14:55～15:10 休憩  
15:10～16:20 パネルディスカッション  
16:20 閉会

7. 定員 200名

8. 申込方法 参加申込書にて FAX で申込みをお願いします

以上

沖栄発 第 401 号  
平成 24 年 12 月 10 日

各施設長 殿

(公社)沖縄県栄養士会  
会長 下地 洋子  
(公印省略)

## 平成 24 年度 セミナー「牛乳を科学する」開催について(ご案内)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素から本会の運営につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、みだしの件につきまして、下記のとおり開催いたします。  
つきましては、趣旨をご理解いただき、貴施設・団地の管理栄養士・栄養士及び関係  
職員の参加について、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

謹白

### 記

#### 1. 趣旨

子どもから大人まで、牛乳は毎日の生活になじんだ食品となりましたが、その反面、わが国で飲まれる牛乳の量は年々減る傾向にあります。「食育」が重要視される現状において、栄養価や食品の機能を理解することも重要ですが、楽しく安全に食べることを大切に、「おいしい」と感じて食べてもらうことも管理栄養士・栄養士の役割の 1 つです。

このセミナーでは、「牛乳」をテーマとし、機能や価値、また牛乳を嫌いになる理由なども含め、牛乳について正しい理解と、日々の疑問や問題点を専門家等と検討できる場とすべく、開催いたします。

- 2. 主催 公益社団法人 沖縄県栄養士会  
公益社団法人 日本栄養士会
- 3. 共催 社団法人日本酪農乳業協会(J-milk)
- 4. 開催期日 平成 25 年 2 月 2 日(土)
- 5. 会場 沖縄県立博物館・美術館 講堂

#### 6. 開催内容および日程

- (1)内容 「牛乳の 3 次機能と生活習慣病予防」
- (2)日程 13:00~13:10 司会による開会挨拶、および主催者挨拶  
13:10~13:55 基調講演  
13:55~14:55 パネリスト講話(20分×3講義)  
14:55~15:10 休憩  
15:10~16:20 パネルディスカッション  
16:20 閉会

- 7. 定員 200 名

平成24年度 セミナー「牛乳を科学する」参加申込書

申込締切り 平成25年 1月 15日(火)

申込先 沖縄県栄養士会 FAX 098-942-5312

お名前	
勤務先	電話番号 ( )

お名前	
勤務先	電話番号 ( )

事前に牛乳に関する質問を受け付けております。質問がありましたらご記入ください。

--